

A Martin Scorsese Film

THE LAST WALTZ

The Band

Rick Danko
Levon Helm
Garth Hudson
Richard Manuel
Robbie Robertson

Also Starring

Eric Clapton
Neil Diamond
Bob Dylan
Joni Mitchell
Neil Young
Emmylou Harris
Van Morrison
The Staples
Dr. John
Muddy Waters
Paul Butterfield
Ronnie Hawkins
Ringo Starr
Ron Wood



俺たちの祭りを見てくれ——

ザ・バンド ■
リック・ダンコ
レボーン・ヘルム/ガース・ハドソン
リチャード・マニエル/ロビー・ロバートソン
〈カラー作品〉アメリカ映画
制作ロビー・ロバートソン
(サントラ盤/ワーナー・バイオニア)
ユナイテッド映画 **United Artists**

ラスト・ワルツ

■ゲスト・ミュージシャン
エリック・クラプトン
ホフ・ティラン
ニール・ダイヤモンド
ジョニ・ミッチェル
ニール・ヤング
etc

アメリカン・ロックの

スーパースターたちが一堂に会した空前絶後のライブ・ドキュメント!

西海岸サンフランシスコのロックの殿堂ウインターランド。76年11月25日夜、そことてつもないことが起つた。16年間に渡つてアメリカン・ロック・シーンの王座に君臨してきたスーパースター「ザ・バンド」が、ポプ・テイラン以下超大物ばかりの豪華14大ゲストを迎えて桁外れの大解散ショーを挙行したのだ。

スケールと意味合いの重さにおいて、かの「ビートルズのエド・サリバン・ショー」初出演「オルタモントの悲劇」「ウツドストックの熱気」など過去の重要ロック・イベントを遙かに凌ぐ空前のコンサート。

これは「タクシー・ドライバー」の鬼オマーチン・スコシーが興奮の全容を鮮烈に再現したものだ。

この顔ぶれノノの演奏ノノ
アダルトなフィリソングで奏でる
60年代思想のリスミカルな挽歌ノノ

ポプ・テイラン、ニール・タイアモンド、エリック・クラプトン、ニール・ヤング、ポール・バタワフィールド、ロニー・ホーキンス、ジョニー・ミッチェル、ドクター・ジョン、マディ・ウオーターズ……そしてザ・バンド。アメリカン・ロック最強の野郎どもが、ベストの持ち歌をそれぞれ最高の演奏で聞かせてくれる「ラスト・ワルツ」。初め、コンサートの名目でスタートした舞台も、興が進むにつれ、次第にお祭りの気分が濃くなってくる。なぜなら、その顔振れからどうしても60年代反体制文化の最後の熱狂も彼方から聞こえてくるからだ。



RONNIE HAWKINS ERIC CLAPTON NEIL DIAMOND BOB DYLAN JONI MITCHELL NEIL YOUNG EMMYLOU HARRIS VAN MORRISON THE STAPLES Dr. JOHN MUDDY WATERS PAUL BUTTERFIELD WOOD RON WOOD RINGO STARR

「これぞ歓喜の爆発!」

「ロック映画に遂に古典が生まれた!」

■ジャック・クロル(ニューズウィーク)
■アーチャー・ウィンステン(NY ポスト)



THE BAND



RICK DANKO LEVON HELM GARTH HUDSON RICHARD MANUEL ROBBIE ROBERTSON



ラスト・ワルツ

THE LAST WALTZ (カラー作品) アメリカ映画 マーチン・スコシー監督作品 ユナイテッド映画 United Artists

ロックを観るノ映画を聴くノ
映像とリズムが初の一体化に
成功した!

ライブとは思えないクリアなサウンドがスクリーンから奔流のように叩き出される。それもその筈、「ラスト・ワルツ」はロック映画史上初の24本トラック録音方式という画期的なサウンド・システムを採用した最初の作品なのだ。唸るロビー・ロバートソンのダブル・ネック・ギター/ロバートソンとクラプトンが超絶のテクニクをぶつけ合うギター! バトルノさらには出演者全員が舞台上に勢揃いして高らかに60年代反体制思想の終焉を告げる「アイ・シャル・ビー・リリスト」のえもいわれぬ感動——全編アダルトな雲田気の中に、終始陽気で筋金入りのプレイを披露する出演者の面々。過去のロック映画が一部の熱狂的ヤングにしか的を絞れなかつたのに比べ、この作品は今様リズムに無縁の層をもくいく魅きつける不思議な魅力を持つた作品に仕上がっている。

ハリウッド
屈指の凄腕
カメラマンがフ人!

さらに、この作品を語る時見逃せないのは、コンサートの熱狂と興奮を余すところなく捉えた7人の名カメラマンの功績だろう。「タクシー・ドライバー」のマイケル・チャップマン以下、「ニューヨーク・ニューヨーク」のラスロ・コバツクス、「未知との遭遇」のビルモス・ジグモンド、「トランザム7000」のポビー・バーン、テイビッド・マイヤース、マイケル・ワトキンス、ヒロ・ナリタら今をときめく名手たちがそれぞれ鮮やかなカメラワークを発揮し、リズムと映像の真のコネクションに貢献している。

7月29日(土) 夏休み熱狂のロードショー

特別鑑賞券 1000円(当日一般1300円 学生1100円) 絶賛発売中!

ヒビヤ みゆき座 (591) 5357

上映時間	平日 日・祝	11:20 10:00	1:45 12:05	4:10 2:20	6:35 4:35	6:50
------	--------	----------------	---------------	--------------	--------------	------